

特別委員会 委員長報告

議員定数の削減を決定

12月定例会(12月1日)において、「行政改革及び行政評価に関する調査特別委員会」および「議員定数に関する調査特別委員会」から、調査結果についての委員長報告が行われました。それを受けて、市議会は議員定数を現在の24人から22人へ削減することを決定しました。

委員長報告の概要

行政改革及び行政評価に関する調査特別委員会
本特別委員会では、「行政改革」と「行政評価」を調査事項として、22回の委員会を開催し、調査・研究を進めてきました。

中間報告では、議長に対して2つの提言を行いました。

議長への提言

- 1 議会改革に関する特別委員会を早急に設置すること
- 2 決算審査のあり方を見直すこと

市長への提言

- 1 行政活動体系に即した行政評価制度の確立を行うこと
- 2 外部評価は、十分に調査・研究して実施すること
- 3 継続的に市民満足度調査(アンケート)を実施すること



行政改革及び行政評価に関する調査特別委員会の報告書を提出

議員定数に関する調査特別委員会



議員定数に関する調査特別委員会の報告書を提出

市議会は、この提言を受けて、「議員定数に関する調査特別委員会」を設置し調査・研究を行い、議員定数削減の結論が出されました。また、決算審査については、9月定例会で、行政評価の手法を取り入れた審査を実施するなどの見直しを行いました。今回の最終報告では、行政評価制度のあり方について、市長に対して3つの提言を行いました。

本特別委員会は、「行政改革及び行政評価に関する調査特別委員会」からの提言を受けて設置され、議員全員で構成し、設置以来6回の委員会を開催し、糸島市議会議員の定数に係る調査・研究を行いました。その結果、当委員会では次の一般選挙から議員定数を、2人減の22人とすることを決定しました。

議会だより

議員の辞職について

本市議会に所属しておりました中村隆光議員より、平成24年1月19日付で議員辞職願が提出され、同日付で議長が許可しましたのでお知らせいたします。

辞職までの経過

- 平成24年1月13日 中村隆光議員が、暴行の容疑で書類送検される。
- 1月16日 同議員から、市民福祉常任委員長など、4つの役職の辞願が提出される。
- 1月18日 全員協議会を開催し、これまでの経過を説明する。
- 1月19日 同議員から議員辞職願が提出され、同日付で議長から辞職許可通知を渡す。
- 1月20日 全員協議会を開催し、中村隆光議員の辞職について報告する。

議長コメント

中村隆光議員が暴行の容疑で書類送検されたことは、市民のみならず糸島市議会に対する信頼を著しく損なうものであり、深くお詫びを申し上げます。

市民の負託を受けた市議会議員が、こうした不祥事を起こしたことは大変残念であり、誠に遺憾であります。今後は、このようなことを起こさないよう、失われた市民の信頼回復に努めてまいります。

役職等の就任について

- 中村隆光議員の役職辞任に伴い、平成24年1月18日付で、三嶋(俊)、波多江両議員が、次の役職などに就任いたしました。
- 市民福祉常任委員会委員長 三嶋 俊蔵 議員
- 議会運営委員会委員 波多江 一正 議員

請願の審議結果

採択

「糸島市教育の日」制定に関する請願

●請願者 糸島市退職小学校校長 会長 三嶋 利彦 他79名

審査報告

この請願は、市民の教育に対する関心と理解を深め、糸島市教育の充実と発展を図るとともに、本市を愛しふるさとに誇りを持つ子どもたちを育てることを目的として「糸島市教育の日」の制定を求めるもの。

採決の結果、委員会・本会議ともに採択と決

していただきます。なお、委員会から付帯意見が出されています。

可也引津地区における公共下水道事業の早期着工に関する請願

●請願者

大浦台行政区域長 二木 正伸 他5名

審査報告

この請願は、可也・引津地区における下水道整備事業が当初の予定より遅れている状況に対して、関係地域住民からの強い要望により、同地区における管路工事への早期着工と、平成26年度までの供用開始を求めるもの。採決の結果、委員会・本会議ともに採択と決しています。

継続審査

総合体育館の早期建設を求める請願

●請願者 糸島市柔道協会 会長 吉村 栄次 他8名

審査報告

この請願は、体育施設の利用者が、規模や時間の問題で利用に制約を受

不採択

玄海原発再稼働に関する請願について

●請願者 原発をなくす糸島の会 準備会 代表 東 泰之 他3名

審査報告

委員会審査のなかで、請願内容の「玄海原発の再稼働は認めないこと」については、糸島市に許認可権限はなく、国にしかないと確認した。行政実例では「権限外の事項については

不採択とせざるを得ない」とされている。

これらのことを踏まえて採決した結果、委員会・本会議ともに不採択と決しています。

玄海原発再稼働に関する請願について

●請願者 新日本婦人の会糸島支部 支部長 吉川 信子

審査報告

委員会審査のなかで、現在、糸島市から九州電力に対して、安全の確保、情報提供などについて要請していることが分かった。また、地域防災計画の見直し状況について確認し、国の防災指針の見直しや関係法令の改正を待つ必要があることや、福岡県の防災計画見直し時期が未定であることが判明した。採決の結果、委員会・本会議ともに不採択と決しています。

その他の審議経過

今定例会では、市議会の議員定数削減に関する左記の2議案が提出され審議されました。

議案案

- ▼発議 糸島市議会議員定数条例について
- 糸島市議会委員会条例の一部を改正する条例について

採決結果は、いずれも可決となりました。これによって、議員定数は22名となり、次回の市議会議員の一般選挙から、現行の24名から22名に削減されることになりました。

第5回臨時会

平成23年第5回臨時会が、11月30日に1日間開催されました。

議案

●糸島市職員給与に関する条例の一部を改正する条例について

説明

●人事院勧告に準じて市職員の給与を改定するもの

採決の結果、原案可決となりました。

議会だより